

NY マーケットレポート (2017年11月10日)

NY 市場では、欧米の株価下落を背景に、ドル円・クロス円は序盤から上値の重い動きとなった。また、ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回る結果となったことも加わり、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。そして、米国のベテランズデー(11月11日)の振替であることや、週末であることから、午後に入ると市場参加者が少なくなり、やや限定的な動きとなった。その中で、インフレ率が低い水準で推移するとの見方から買われていた米長期債を中心に、ポジション調整の売り(利回りは上昇)が優勢となり、日米の金利差拡大を意識したドル買い・円売りの動きから、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。

2017年11月10日 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	113.56	113.58	113.26
EUR/JPY	132.11	132.21	131.96
GBP/JPY	149.12	149.24	148.85
AUD/JPY	87.18	87.25	86.89
EUR/USD	1.1633	1.1654	1.1633

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22681.42	-187.29
ハンセン指数	29120.92	-15.65
上海総合	3432.67	+4.88
豪ASX200	6029.37	-20.05
インドSENSEX	33314.56	+63.63

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7432.99	-51.11
仏CAC40	5380.72	-27.03
独DAX	13127.47	-55.09

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	23422.21	-39.73
S&P500	2582.30	-2.32
NASDAQ	6750.94	+0.88

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	113.54	113.61	113.22
EUR/JPY	132.44	132.55	132.05
GBP/JPY	149.80	149.99	149.43
AUD/JPY	86.98	87.02	86.85
EUR/USD	1.1665	1.1678	1.1640

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	16039.26	-42.83
ボルサ指数	48028.30	-685.21
ボベスパ指数	72165.63	-765.06

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1274.20	-13.30
NY 原油	56.74	-0.43

11/13 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月国内企業物価指数
 15:00 【日本】10月工作機械受注
 16:00 【トルコ】9月経常収支
 16:00 【ドイツ】10月卸売物価指数
 16:00 【スウェーデン】10月PES失業率
 22:00 【ポーランド】9月経常収支
 22:00 【ポーランド】9月貿易収支
 22:00 【ポーランド】10月消費者物価指数
 04:00 【米国】10月財政収支

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.65%	1.63%
3年債	1.79%	1.76%
5年債	2.05%	2.01%
7年債	2.26%	2.20%
10年債	2.40%	2.34%
30年債	2.88%	2.81%

ドイツ10年債	0.41%	0.38%
英国 10年債	1.34%	1.27%

11/13 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 講演
- ・欧州議会本会議

NY市場レポート

米国市場は、Veterans Day（ベテランズデー）の振替で一部市場が休場

ベテランズデー（退役軍人の日、11月11日）は、第一次・第二次世界大戦の終結を記念する休日として、ウィルソン大統領が終戦の日に因んで11月11日を休日にした。休日はArmistice Day（アームスティス・デー、休戦記念日）と呼ばれ、1954年にVeterans' Dayに改称した。ベテランズデーには無名兵士の墓で特別追悼式が行われ、アメリカ国民は戦争で戦った兵役経験者を思い出し敬意を表する。政府機関や銀行は休業だが、企業や学校は通常通り。

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月ミシガン大学消費者信頼感指数 97.8（予想 100.8・前回 100.7）



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ ミシガン大学消費者信頼感指数 ▶

	11月速報	10月	9月	8月	7月	6月
消費者信頼感	97.8	100.7	95.1	96.8	93.4	95.1
景気現況指数	113.6	116.5	111.7	110.9	113.4	112.5
消費者期待指数	87.6	90.5	84.4	87.7	80.5	83.9
1年インフレ	2.6	2.4	2.7	2.6	2.6	2.6
5年インフレ	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.5

◀ 経済指標のポイント ▶

11月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想の100.8を下回る97.8となり、10月の確報値から2.9ポイント低下した。また、現在の景況感は113.6と10月確報値から2.9ポイント低下、先行の景況感は87.6と10月確報値から2.9ポイント低下となった。そして、1年後のインフレ期待は2.6%と10月確報値から0.2ポイント上昇した。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、企業業績に対する先行き警戒感が広がったことを受けて、主要株価は軟調な動きとなった。また、米国の税制改革実現への懸念も投資家心理を冷やし、続落となった。



出所：Bloomberg

3 : 10

◀ 要人発言 ▶

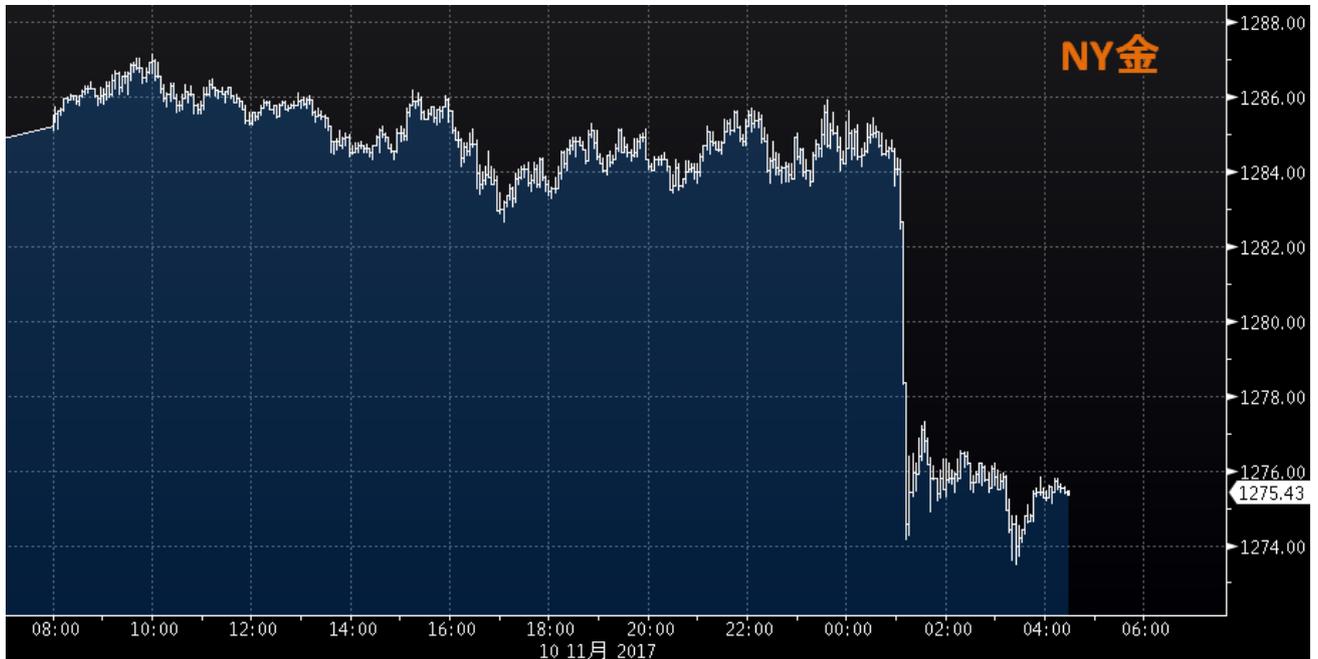
ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「政策金利は現行水準でほぼ適正」
- ・「インフレ率、年末までに改善しないだろう」
- ・「12月に利上げすればインフレ期待を抑制する恐れ」

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 13.30 ドル安の 1 オンス=1274.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、新規の取引材料が乏しい中、前日までの相場上昇の反動で、一旦利益を確定させる売りが広がった。

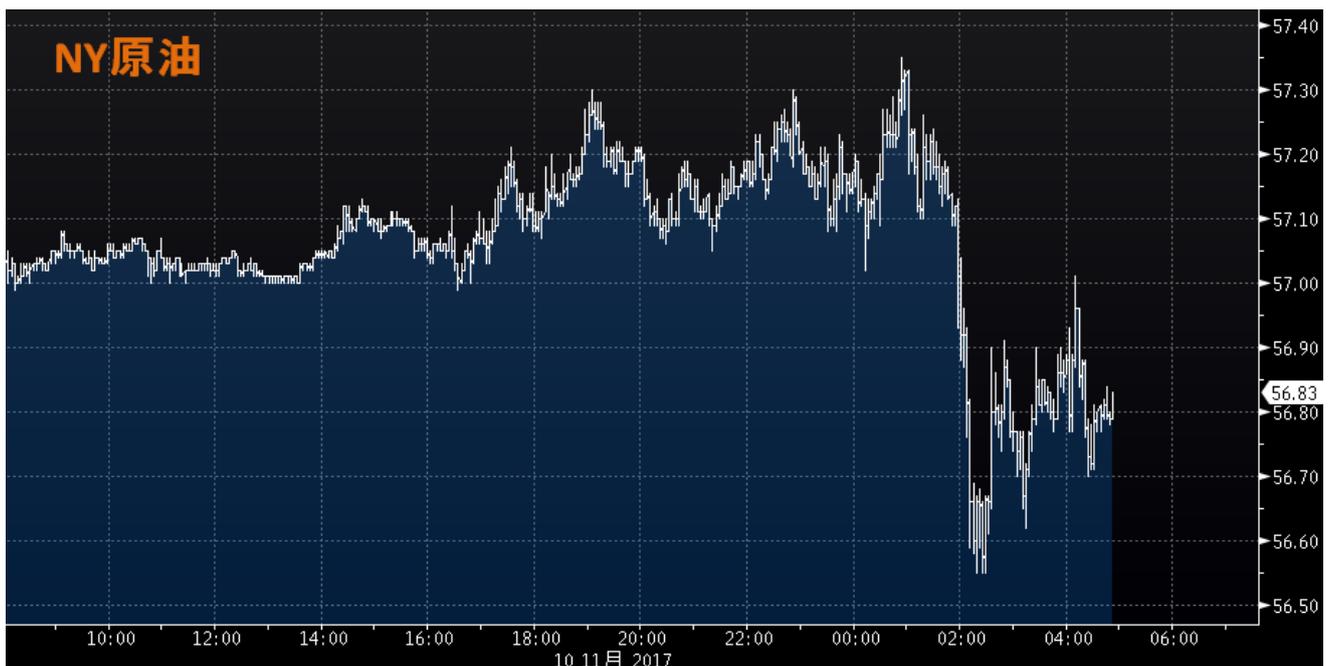


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.43 ドル安の 1 バレル=56.74 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油サービス大手が発表した米国の石油掘削装置の稼働数が増加したことで、米原油の増産に対する警戒感が広がり、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

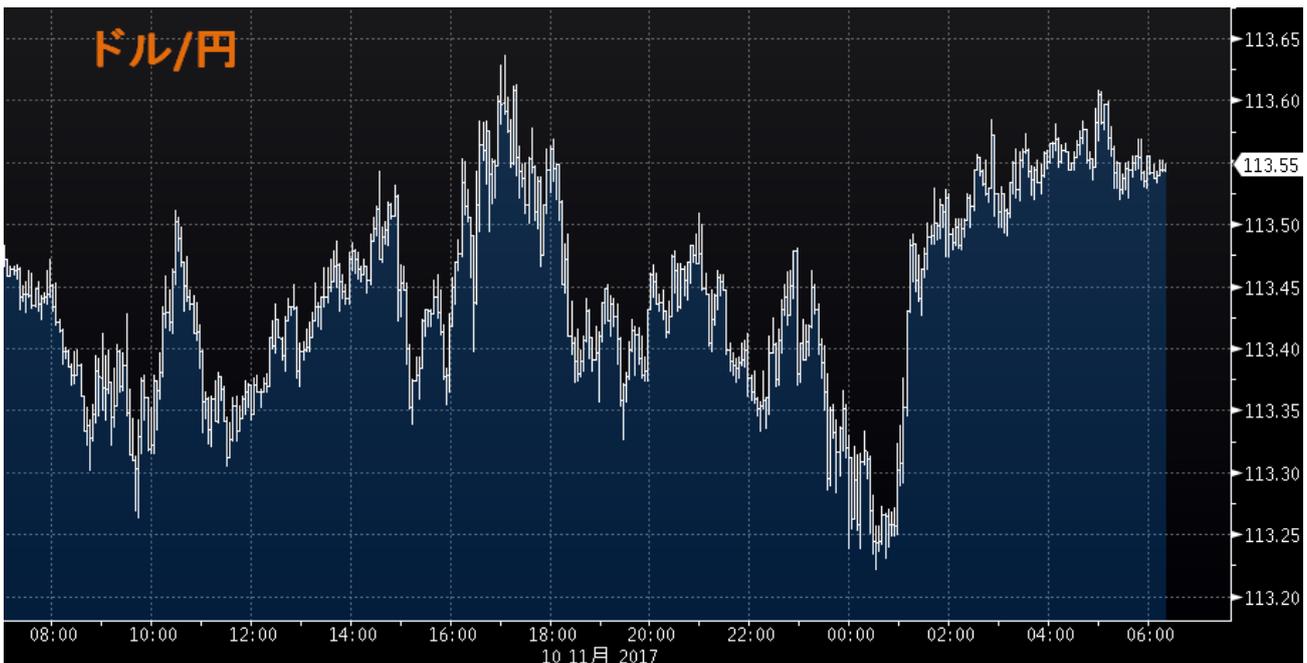
米株式市場は、米議会上院の与党共和党が9日に発表した税制改革法案で、法人税率引き下げの実施時期を2019年にすることが盛り込まれ、上下両院の政策の違いが目立っており、税制改革の実現に対する懸念が強まり、前日に続いて売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きが続いたが、ハイテク株中心のナスダックは終盤にプラス圏まで戻して引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価下落を背景に、序盤からドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。また、米消費者関連の経済指標が市場予想を下回る結果となったことから、ドルは主要通貨に対して下落した。その後は、週末のため、市場参加者が少なくなる中、米国債利回りの上昇を受けて円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は終盤まで堅調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。